

関西病虫害研究会第107回大会（奈良大会） プログラム

日程：2025年6月3日（火曜日）9:30～16:40
会場：奈良県橿原文化会館 小ホール（奈良県橿原市北八木町3丁目65-5）
講演時間：1 講演15分（予鈴10分、本鈴12分、終鈴14分、講演準備1分）
講演方法：各自ノートPC持込み（各自操作）

発表時間	講演 番号	標 題	講 演 者	所 属	座長 ^{注1}
9:30～9:55		受 付			
9:55 ～10:00		開会、挨拶			
10:00	1	サイネリアにおけるキク矮化ウイルス感染の国内初確認	○ 浅野峻介	奈良県農業研究開発センター	事務局
10:15	2	水耕栽培条件で苗立枯れを起こしたキヌアから分離されたAphanomyces cochlioidesの土耕のキヌアとテンサイの幼植物に対する病原性の確認	○ 川澄留佳・桂 恵輔・長浜 恵 ¹ ・東條元昭	大阪公立大学大学院農学研究科， 1：北海道立総合研究機構 農業研究本部 上川農業試験場	浅野
10:30	3	大阪府におけるナスすすかび病菌の殺菌剤感受性	○ 安松谷恵子・田中貴幸・溝手舜・西岡輝美・西村幸芳 ¹ ・藤江準平 ² ・岡田清嗣 ³	（地独）大阪府立環境農林水産総合研究所，1現：富山県中央植物園，2現：大阪市立自然史博物館，3現：パーソルエクセルアソシエイツ株式会社	川澄
10:45	4	大阪府におけるシュンギク葉枯病菌のベノミル剤およびQol剤に対する感受性	○ 西岡輝美・瓦谷光男	（地独）大阪府立環境農林水産総合研究所	安松谷
11:00	5	奈良県のカキ炭疽病菌におけるDMI剤とQol剤に対する感受性と果実での防除効果	○ 小島 英 ¹ ・浅野峻介・米田健一	奈良県農業研究開発センター，1現：食農部 農業水産振興課	西岡
11:15	6	カキにおけるステロール脱メチル化阻害剤（DMI剤）耐性Colletotrichum horiiの存在の可能性	○ 大谷 洋子	和歌山県果樹試験場 かき・もも研究所	小島
11:30	7	カキ炭そ病における果実接種と画像処理による薬剤効果比較方法の検討	○ 米田健一・小島英 ¹	奈良県農業研究開発センター，1現：食農部 農業水産振興課	大谷
11:45					
12:00～12:30		昼食（評議員会：3階 第1会議室）			
12:50～13:20		総会：（小ホール）			
13:30	8	大阪府南部における外来種アカハネオンブバッタの分布変化と生活史	○ 佐々木健 ¹ ・赤尾涼介 ² ・上田昇平 ¹ ・平井理愛 ³ ・平井規央 ¹	1：大阪公立大・農，2：大阪府立大・生命，3：天王寺高校	米田
13:45	9	京都府のタケにおけるシナチクノメイガの発生	○ 新谷雅敏・齊藤 篤・徳丸晋虫 ¹	J A 京都中央，1：京都府農林水産技術センター生物資源研究センター	佐々木
14:00	10	和歌山県におけるチュウゴクアミガサハゴロモの寄主植物と生活環	○ 井口雅裕・児玉 洋 ¹	和歌山県果樹試験場 かき・もも研究所，1：日本農薬株式会社	新谷
14:15	11	粘着板トラップに付着したトマトキバガ雄成虫の簡易判別法	○ 石川 陽介	農林水産省神戸植物防疫所 現：東海農政局	井口
14:30	12	地表徘徊性ゴミムシ成虫は黒ダイズ株上へ登上でできるのか？	○ 徳丸 晋虫	京都府農林水産技術センター 生物資源研究センター	石川陽
14:45	13	キク挿し穂に寄生するナミハダニ防除における炭酸ガス処理法	○ 石井直樹	愛知県農業総合試験場	徳丸

発表時間	講演 番号	標題	講演者	所属	座長 ^{注1}
15:00	14	イネカメムシ成虫の越冬地への侵入時期と離脱時期について	○ 石川博司・石井直樹・ 間下なぎさ	愛知県農業総合試験場	石井
15:15	15	室内および現地試験によるイネカメムシ防除に効果的な殺虫剤の選定	○ 北野大輔 ¹ ・増田倫士郎 ²	滋賀農技セ・病虫害防除 所，1現：農政水産部農政 課， 2現：農政水産部 みらいの農業振興課	石川博
15:30	16	アザミウマ類の加害に関わるイチジク幼果揮発性成分の探索	○ 小山ゆかり・細見彰洋・ 高橋徹	(公財) 東洋食品研究所	北野
15:45	17	アザミウマ類に対する遅効性薬剤の検定手法の検討	○ 藤森颯太・井村岳男	奈良県農業研究開発 センター	小山
16:00	18	水ナスのヒラズハナアザミウマの被害と薬剤殺虫効果	○ 城塚 可奈子	(地独) 大阪府立環境 農林水産総合研究所	藤森
16:15	19	京都府におけるタバココナジラミバイオタイプQの成虫に対する薬剤殺虫効果	○ 矢谷一真・徳丸晋虫	京都府農林水産技術 センター	城塚
16：35～16：40	閉会				

講演発表者へのお願い

- 講演時間は講演12分、質疑応答2分、パソコン接続などの講演準備1分の合計15分です。
- 予鈴10分、本鈴12分、終鈴14分で経過をお知らせします。スライド操作はパソコン上でご自身でお願いします。
- 講演には各自でノート型パソコンまたはタブレット端末をご持参ください。
- また、接続不良等に備えて、講演用パワーポイントファイルを保存したUSBメモリーを併せてお持ち下さい。
- プロジェクターへの接続はHDMIです。Mac、タブレット端末の方は変換ケーブルをご持参ください。
- 試写は開会前および昼食時間中に可能です。
- 自前のコンピューターがご用意できない場合は、事務局（下記のお問い合わせ先）に前もってご相談ください。
- 次演者は次演者席に待機願います。パソコンを接続する際にはあらかじめ投影ファイルを開いておいてください。

注1 ご自身の講演終了後、次の講演の座長をお願いいたします

講演に関するお問い合わせ

- 奈良県農業研究開発センター 環境科 井村岳男・竹中勲
TEL：0744-47-4496 E-mail：kanbyo2025nara@gmail.com